

DC6100 Web 取扱説明書



NEC Avio赤外線テクノロジー株式会社

目次

はじめに	3
Web機能の概要	3
DC6100Web機能を使用する前に	3
1.DC6100Web機能の説明	5
1-1.接続方法	5
1-2.各機能説明	6
2.注意事項	14

はじめに

この度は DC6100 をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の際には取扱説明書をよく読んで、正しくお取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

Web機能の概要

本機能は、『Internet Explorer 6』(以下 IE)がインストールされた PC で動作可能です。

(『Internet Explorer 7』以降では、表示の一部(文字化け)で不具合を生じます。)

LAN に接続した DC6100 に対して、Webブラウザから DC6100 本体へのデータ収録(開始,停止),リアルタイム表示ができます。

また、現在の測定値の X-T 波形/バーグラフ/ページ外表示が可能です。

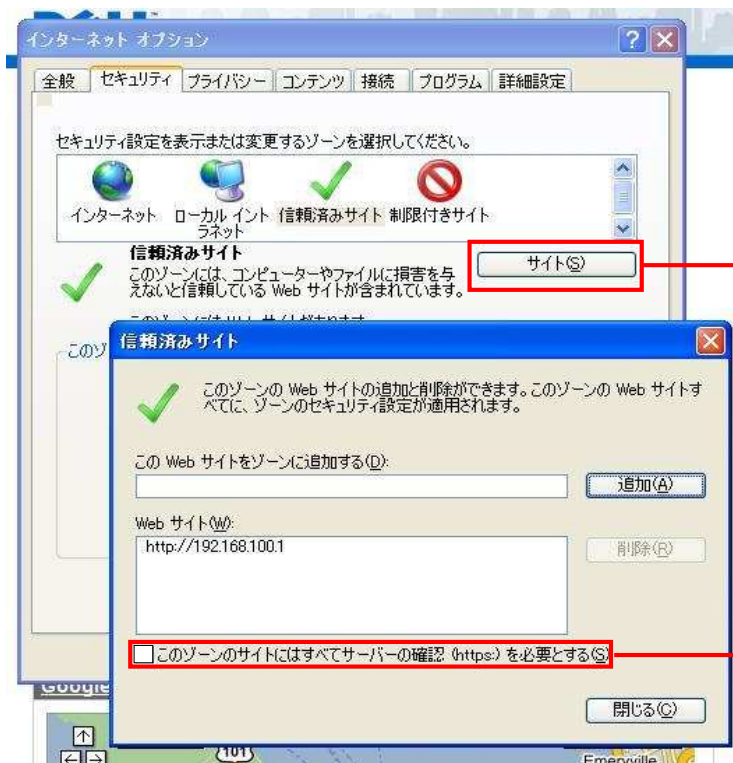
さらに、メール発信の設定を行うことにより、収録中に“収録完了,トリガ検出,アラーム検出”条件の発生時に、設定先メールアドレスにメールが自動発信されます。

DC6100Webサーバ機能を使用する前に

DC6100Webサーバ機能を使用する際に、DC6100“信頼済みサイト”に登録しWebブラウザのActive Xの実行許可を行います。

(Internet Explorer 6 での設定方法です。その他ブラウザの場合には本手順を参考に設定して下さい。)

手順 1 『DC6100 を“信頼済みサイト”に登録する。』



【インターネットオプション】の【セキュリティ】で、信頼済みサイトを開きます。

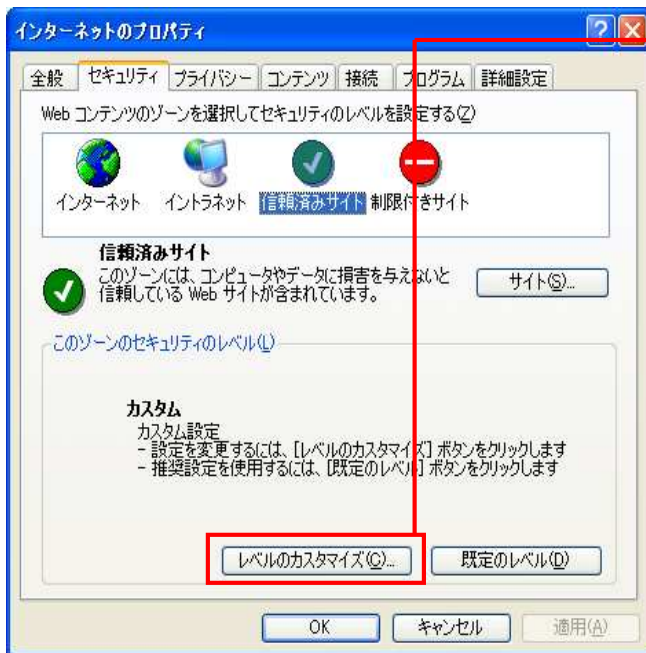
『このゾーンのサイトには ~ を必要とする(S)』のチェックをはずす。

『この Web サイトをゾーンに追加する』の欄に DC6100 本体に設定されている IP アドレス(例) <http://192.168.100.1> を記入して『追加』を押す。

『Web サイト』欄に IP アドレスが追加されている事

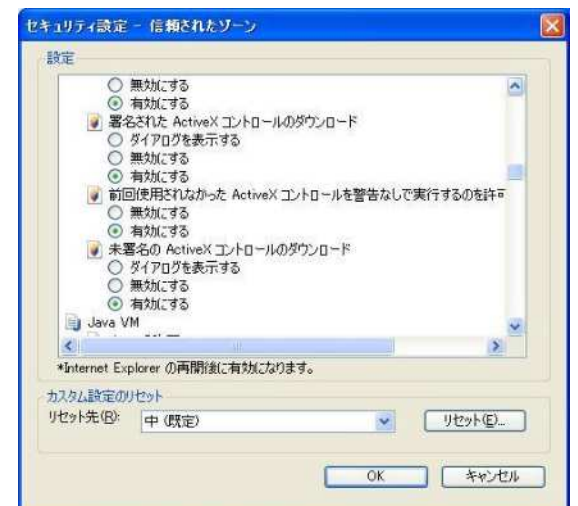
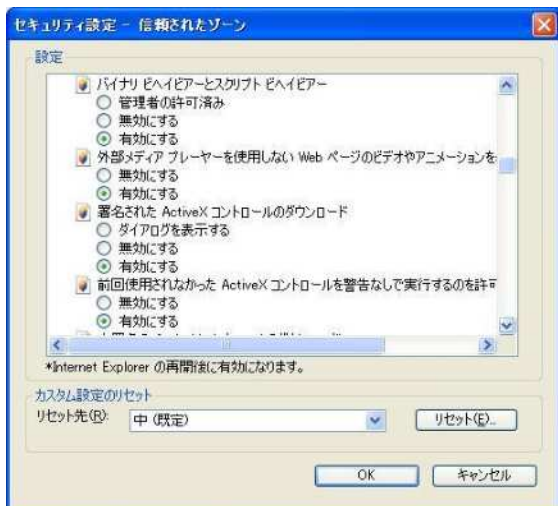
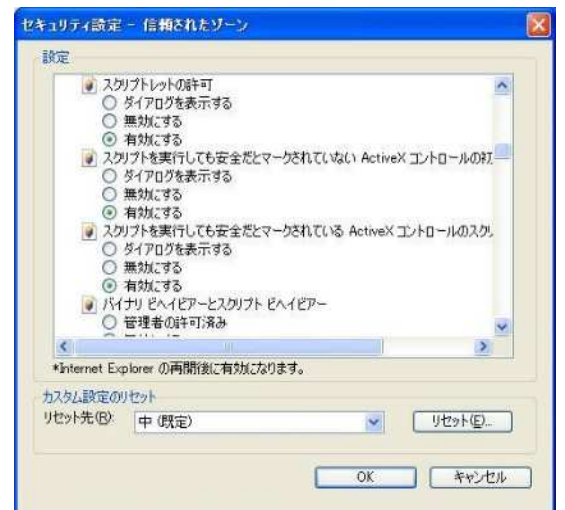
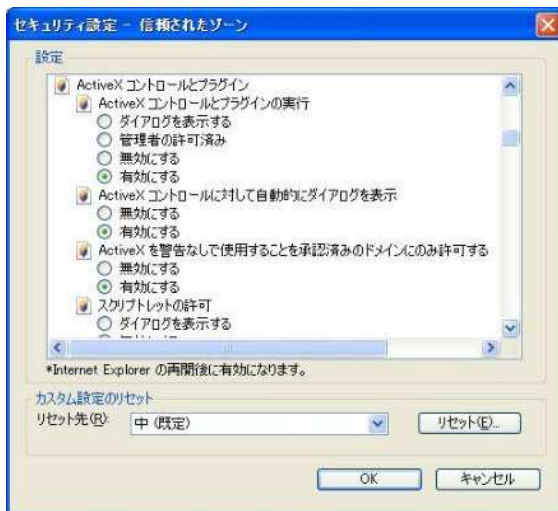
手順 2 『ActiveX の実行を許可する』

【インターネットオプション】の【セキュリティ】で、『信頼済みサイト』の“レベルのカスタマイズ”を選択します。



下記内容を《有効にする》に設定する。

- ・『ActiveX コントロールとプラグインの実行』
- ・『ActiveX コントロールに対して自動的にダイアログを表示』
- ・『ActiveX を警告なしで使用することを承認済みのドメインに許可する』
- ・『スクリプトレットの許可』
- ・『スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行』
- ・『スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行』
- ・『署名された ActiveX コントロールのダウンロード』
- ・『前回使用されなかった ActiveX コントロールを警告なしで実行するの
か許可する』
- ・『未署名の ActiveX コントロールのダウンロード』



1.DC6100Web機能の説明

1-1.接続方法

1-1-1.接続方法

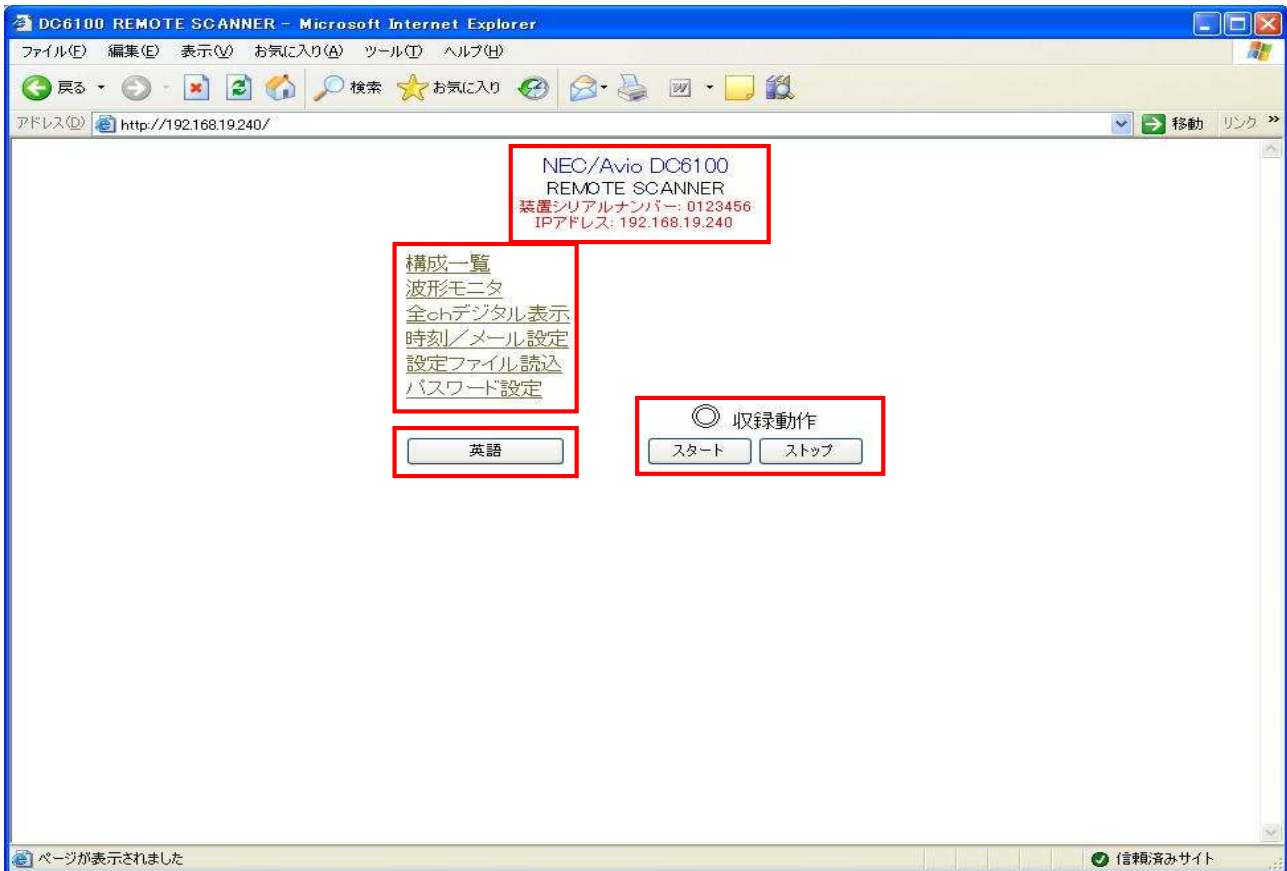
DC6100 本体に設定しているネットワークの IP アドレスを **【http://192.168.***.***】** と入力します。
 ログイン、パスワードを聞かれます。

【User name: admin】 **【Password: admin01】** と入力します。



1-2. 各機能説明

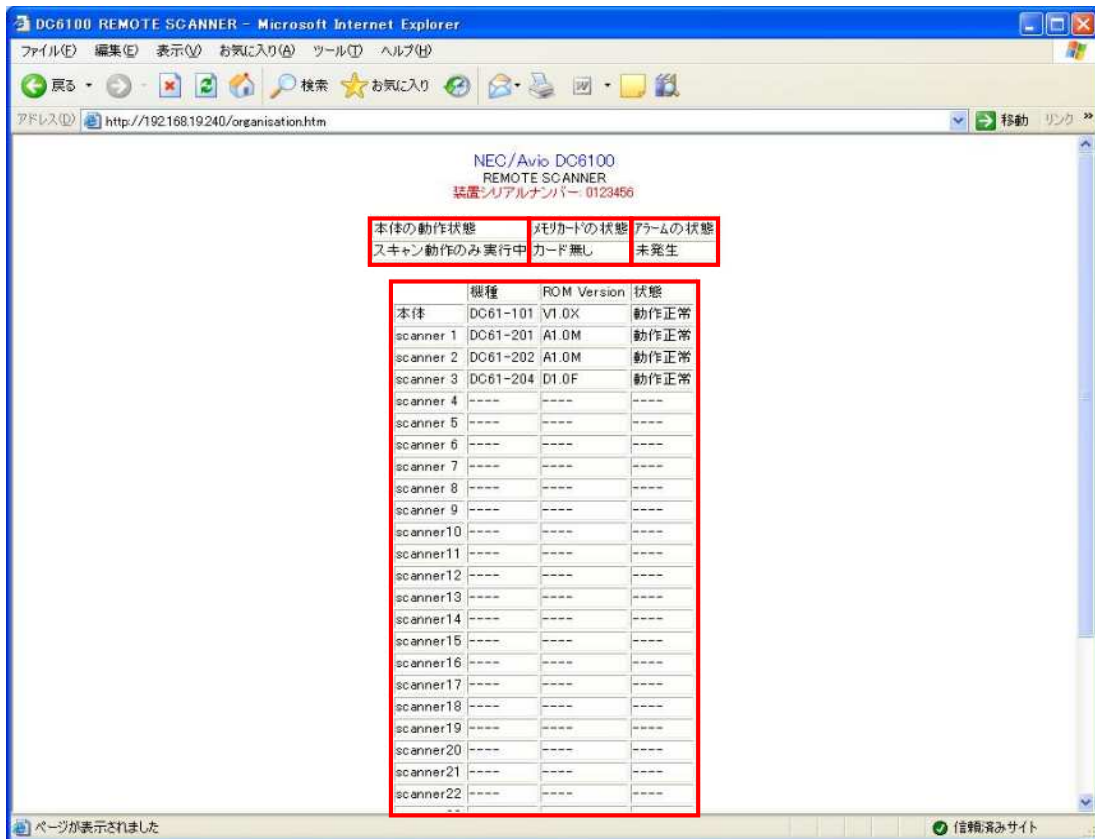
接続が完了すると以下のメニュー画面が表示されます。



No	名称	機能
	社名，製品名	社名(NEC/Avio),製品名(DC6100)を表示します
	装置シリアルナンバー	接続されている DC6100 コントロールユニットのシリアルナンバーを表示します
	IPアドレス	現在設定されている IPアドレスを表示します
	構成一覧	“構成一覧”画面に切替ります『1-2-1.項で詳細に説明します』
	波形モニタ	“波形モニタ”画面に切替ります『1-2-2.項で詳細に説明します』
	全chデジタル表示	“全chデジタル表示”画面に切替ります『1-2-3.項で詳細に説明します』
	時刻/メール設定	“時刻/メール設定”画面に切替ります『1-2-4.項で詳細に説明します』
	設定ファイル読込	“設定ファイル読込”画面に切替ります『1-2-5.項で詳細に説明します』
	パスワード設定	“パスワード設定”画面に切替ります『1-2-6.項で詳細に説明します』
	言語切替え	【英語 / Japanese】ボタンを押して言語切替えます。
	収録動作	DC6100 収録を開始すると画面へ切り替ります。
	スタート	ボタンを押すと DC6100 の収録を開始します。
	ストップ	ボタンを押すと DC6100 の収録を停止します。

1-2-1.【構成一覧】

構成一覧ボタンを押すと、現在接続されている DC6100 の情報が表示されます。



No	名称	機能
	本体の動作状態	本体の動作状態を表示しています。
	メモリカードの状態	外部 CF カードの『有り』, 『無し』を表示しています。
	アラームの状態	現在アラームが発生しているか表示しています。
	実装されている ユニット情報	本体に実装されている『ユニット』, 『ROMバージョン』, 『動作状態』を表示しています。

(最新情報を表示したい時は、ブラウザの更新ボタンを押して下さい。)

EXIT ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

1-2-2 (1) .【波形モニター】

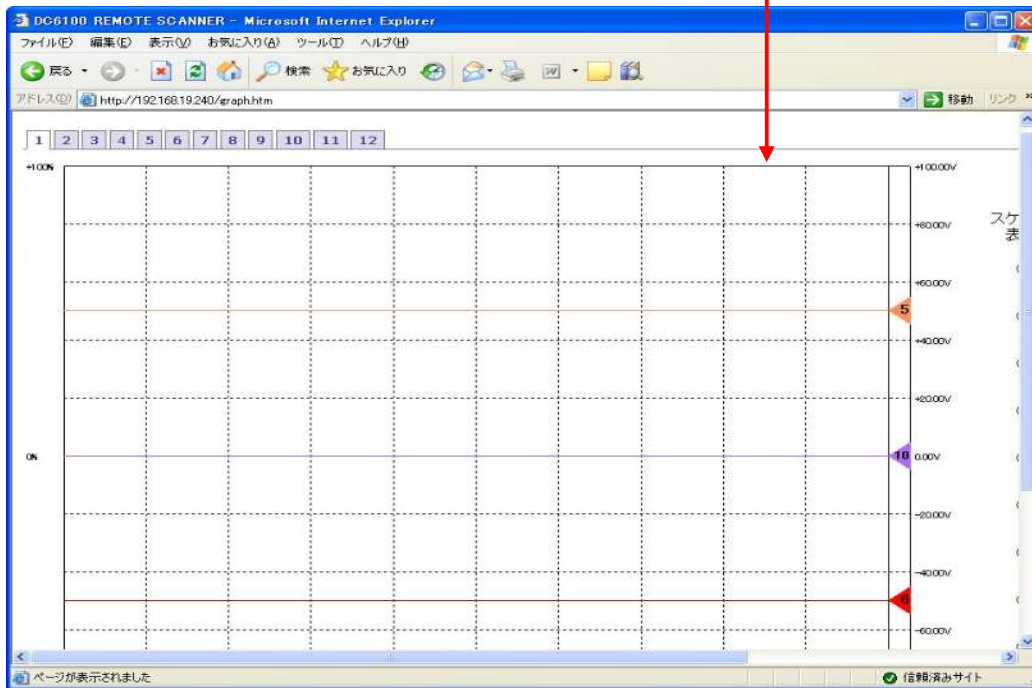
波形モニターを押すと、波形 / バーグラフ 表示を行います。

1ページでの最大表示ch数は、10chです。(初期設定は、1ch ~ 10ch になります。)

【波形の更新時間 : Unifizer の設定によりますが、“ 10s ” ほどで更新になります。】

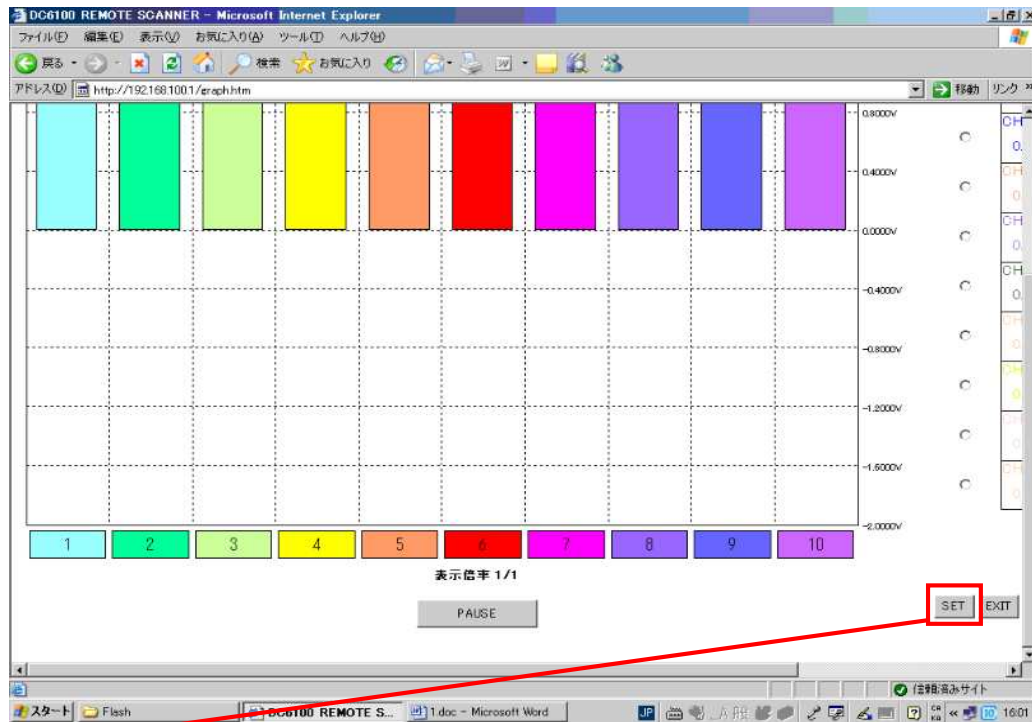
2ページ以降の表示chは設定を行ってください。

10s / div 表示



各チャンネルのバーグラフ画面

【バーグラフの更新時間 : Unifizer の設定によりますが、“ 10s ” ほどで更新になります。】

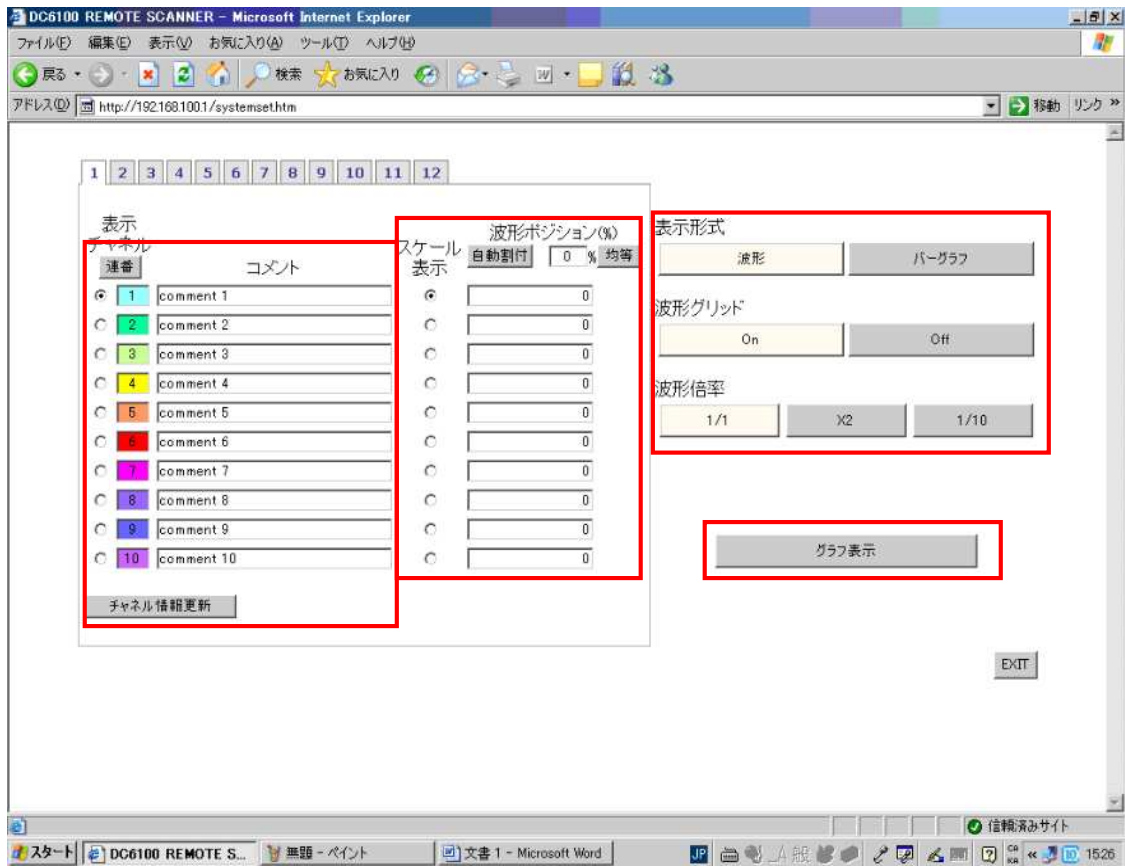


SET : SET キーの説明は、次のページで説明します。

EXIT ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

1-2-2 (2) .【波形モニター】

SETボタンを押すと、波形などのSET画面が表示します。



No	名称	機能
	表示チャネル	波形の名称変更ができます。
	チャネル情報更新	名称変更の情報が更新されます。
	スケール表示	波形表示を均等に設定できます。
	表示形式	波形表示,バーグラフ表示の設定ができます。
	波形グリッド	グリッド表示の『ON』,『OFF』を設定できます。
	波形倍率	『1/1』,『X2』,『1/10』の設定ができます。
	グラフ表示	グラフ表示の画面に戻ります。

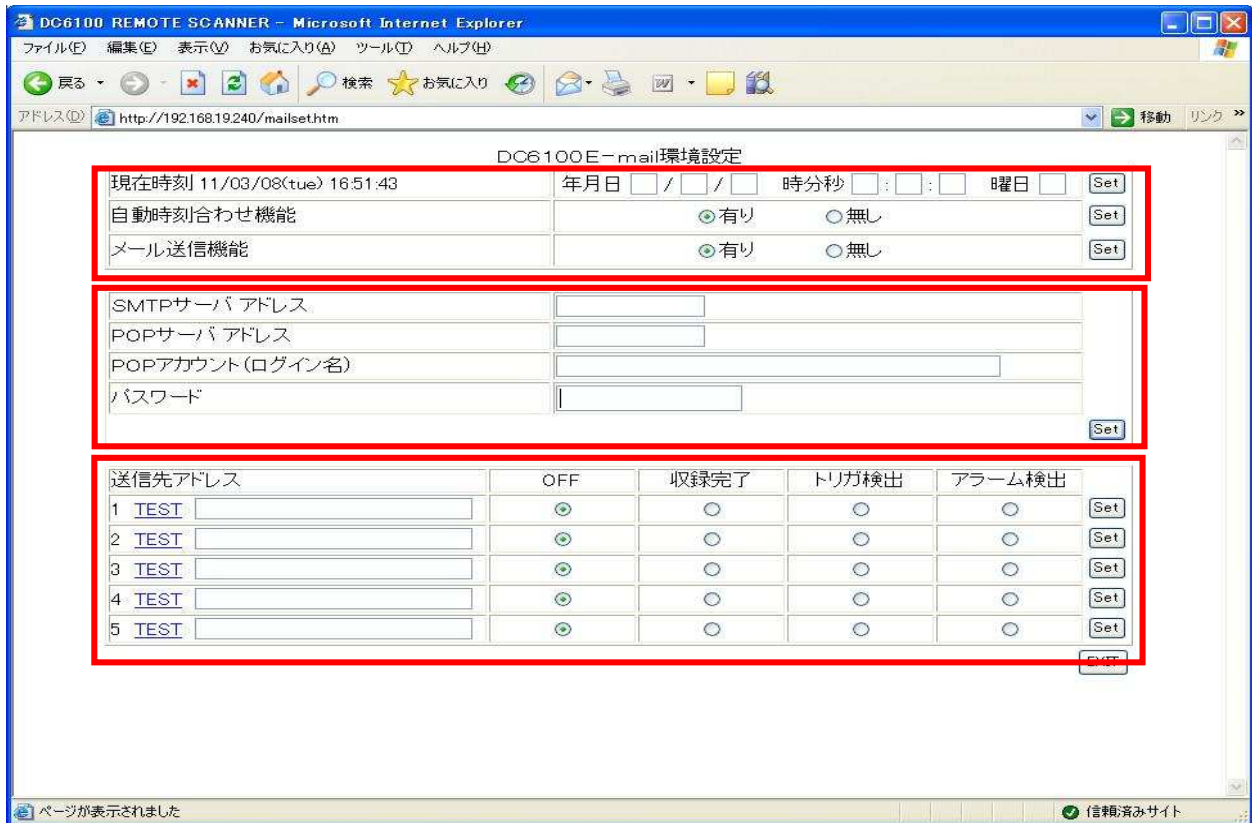
(コメント等の変更を行った場合、必ず押して下さい。)

EXITボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

1-2-4.【時刻/メール設定】

時刻/メール設定ボタンを押すと、メール環境設定画面が表示されます。

メールの設定を行うことにより“収録完了,トリガ検出,アラーム検出”が発生した際に空メールが送付されます。



No	名称	機能
3	現在時刻	“日付,時刻,曜日”を手動で設定します。 1
	自動時刻合わせ機能 2	自動での時刻設定“有り”,“無し”の設定できます。
	メール送信機能	メール送信機能の“有り”,“無し”の設定できます。
3	メール送信者の情報入力欄	
	SMTPサーバアドレス	SMTPサーバのIPアドレスを入力します。
	POPサーバアドレス	POPサーバのIPアドレスを入力します。
	POPアカウント(ログイン名) パスワード	POPサーバ SETP に入る前のユーザー名の 記入欄になります。
3	メールの送信設定	アドレスを記入すると“収録完了”,“トリガ検出”,“アラーム検出”発生した際にメールが送信されます
	送信先アドレス	メール送信先のアドレスを入力します。
	OFF/収録完了/トリガ検出/アラーム検出	選択する事によりアラーム発生時に、メールを送信します。

- 1 曜日を入力する際は、数字入力になります。(0:日曜,1:月曜,2:火曜,3:水曜,4:木曜,5:金曜,6:土曜)
- 2 SMTPサーバの設定が必要になります。(時刻合わせは、“DC6100 電源投入時,12:00,24:00”に行われます。)
- 3 各項目を変更した場合には、それぞれの“SET”ボタンを押して下さい。

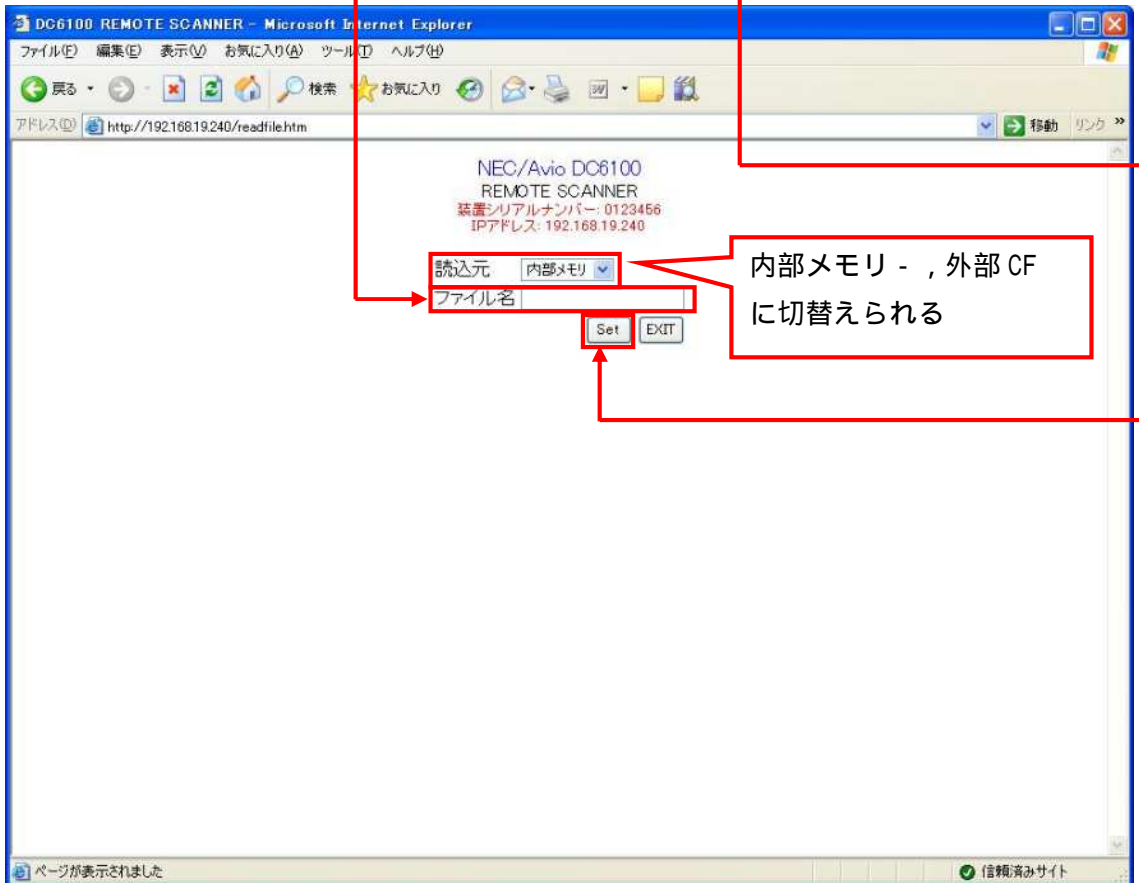
EXITボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

1-2-5.【設定ファイル読込】

設定ファイル読込ボタンを押すと、設定ファイル読込画面が表示されます。

設定ファイルを読込む事により接続先の DC6100 収録条件、スキャ動作条件を自動設定することができます。

読込元の設定ファイルが保存されている場所を “内部(DC6100 内部メモリ)” または “外部(CFカード)” から選択して、**【*****.CMD】** ファイルを入力(『.CMD』は、入力しないでください。) **Set** キーを押してファイルを読み出します。



EXIT ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

設定ファイル(*****.cmd)作成方法

1. Unifizer LE 上で、DC6100 を収録,スキャ条件に設定します。

2. 自動収録設定(AUTOEXEC.CMD)ファイルを作成する。

3. 作成した、自動収録設定(AUTOEXEC.CMD)ファイルをデスクトップに移動する。

(注：“AUTOEXEC.CMD”が、『DC6100』または『外部CF』に残っていると次回電源投入時に自動で収録が開始されます。)

4. 移動した AUTOEXEC.CMD のファイル名を変更する。(最後に必ず “.CMD” を付ける。16文字以下)

5. 作成した設定ファイルを “内部メモリ” または “外部CF” に移動する

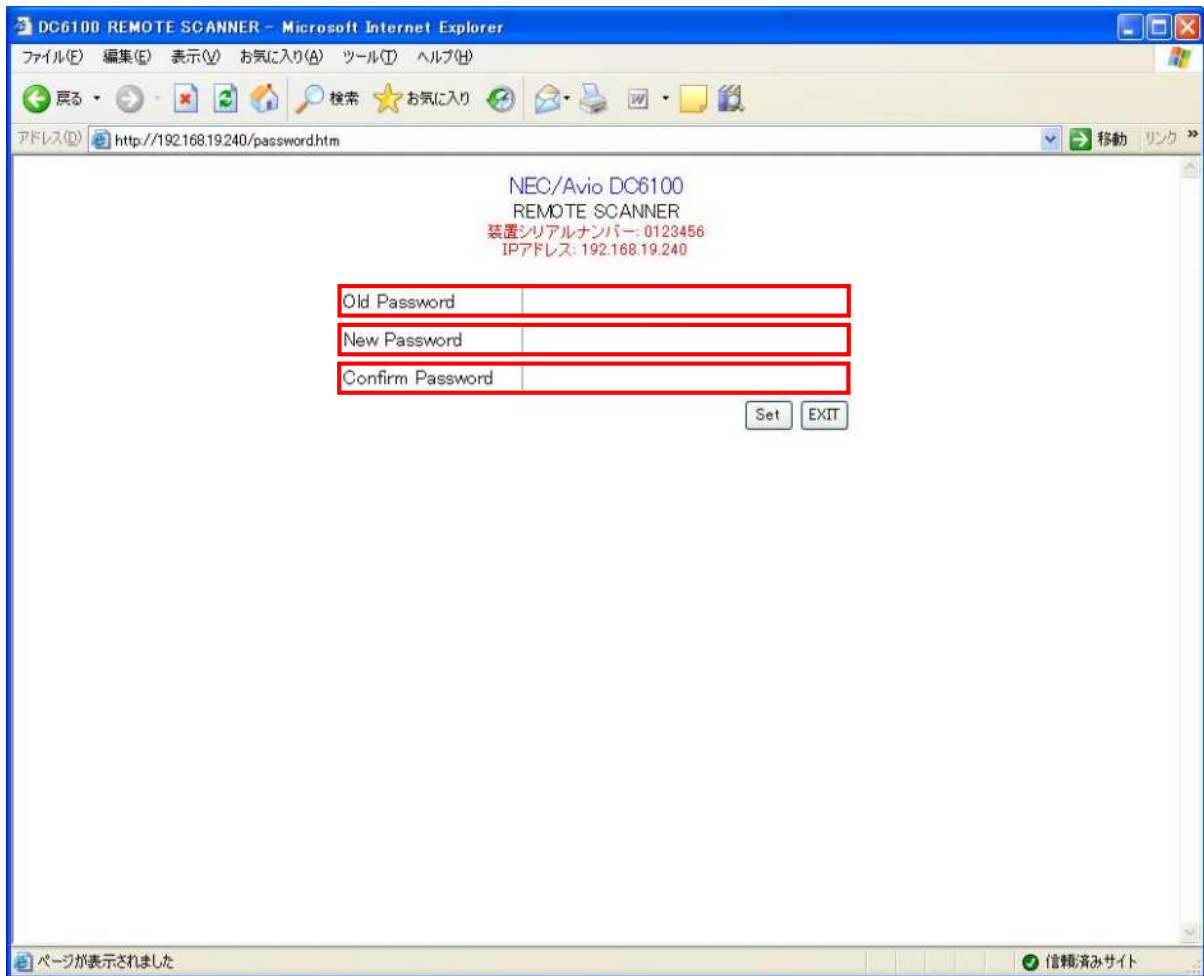
(自動収録設定ファイルの移動は、内蔵メモリ【ドライブ】より行う。)

Dドライブへの入り方は、『DC6100 取扱説明書_12-5) FTP 接続方法参照』

1-2-6.【パスワード設定】

パスワード設定ボタンを押すと、パスワード変更画面が表示されます。

入力後に【Set】キーを押すと変更内容が反映されます（Set キーを押さないと反映されません）



Old Password : 現在使用しているパスワードです。(初期設定は、【admin01】になります。)

New Password : 新規に設定するパスワードの入力欄になります。

Confirm Password : 『New Password』で入力したパスワードを再度入力する欄になります。

New Password _____

EXITボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

2. 注意事項

1. パスワード設定で、設定したパスワードを忘れた場合『営業所』への引取りが必要になります。
2. 複数のPCで1台のDC6100の操作をしないで下さい。
3. Web機能接続中でもDC6100本体での手動操作可能です。(Web機能でコントロール中は、本体ボタンには触らないで下さい。)
4. Web機能使用時、上限,下限表示が、『OVER , -OVER』接点表示は、『H , L』になっています。
5. Web機能で、パスワードを変更作業しても『FTP』のパスワードとは別のため変更されません。
6. 波形のモニター表示で、波形の目盛が『10s / div』に固定です。
(DC6100 の設定に依存しませんので、注意願います。)

- (1) 本書の内容の全部または、一部を無断で転載することは固くお断り致します。
- (2) 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

DC6100 Web機能
取扱説明書 (95691-2999-0000)

2011年 3月 第1版 発行

NEC Avio赤外線テクノロジー株式会社